



いのちの終わりにどうかかわるか

編：木澤義之、山本亮、浜野淳
発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：本体 4000 円＋税

「多死社会」で役立つ終末期の実践ガイド。患者の同定から予後予測、患者・家族との話し合い、起こりうる症状、臨終時の対応まで、余命数か月の患者に起こること、および求められる対応を網羅。メディカルスタッフに求められるエンドオブライフ患者へのかかわり方の知識とスキルをまとめている。



フィンランド 育ちと暮らしのダイアリー

著：藤井ニエメラみどり
解説：高橋睦子
発行：かもがわ出版 TEL：075-432-2868
定価：本体 1800 円＋税

フィンランドに暮らす著者が、子育てや異国で働く日々を綴る。学力のみがよく注目されるが、教育機会の平等など、フィンランドとの比較により日本社会を照らし出す。著者が綴るエピソード一つの背景にあるフィンランド社会の仕組みや歴史を、高橋睦子氏が専門的な視点から解説する。



混合研究法の基礎

社会・行動科学の量的・質的アプローチの統合
著：チャールズ・テッドリー、アップス・タシャコリ
監訳：土屋敦、八田太一、藤田みさお
発行：西村書店 TEL：03-3239-7671
定価：本体 4300 円＋税

社会科学や行動科学で用いられる量的アプローチと質的アプローチの統合を実現させる混合研究法を論じる基本図書。カギとなる概念を整理しながら、抽象に傾きがちな議論を具体例を用いて、常に基本を押さえながら解説する。また、巻末には用語集の他、原書にはないサンプル論文も収録。



老人の取扱説明書

著：平松類
発行：SBクリエイティブ TEL：03-5549-1201
定価：本体 800 円＋税

高齢者の困った行動の原因となるのは、ほとんどが認知症や頑固な性格よりも、老化による体の変化、すなわち「老化の正体」。本書では、この「老化の正体」と、その対処法として手軽にできる方法を医学的にやさしく解説。